

令和5年 11 月 29 日

各 位

長崎県未来人材課

人材確保に関する調査について（お願い）

平素より、県政の推進にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

また、企業の皆様におかれましては、県内の高校生・大学生の県内就職にご尽力いただいておりますことに重ねて感謝申し上げます。

一方で、本県の生産年齢人口は減少が加速しており、構造的に人材確保が難しくなる時代に突入しております。

また、国において技能実習制度等の見直しが進められており、今後外国人材の活用が重要になると考えております。

そこで県では、人材の確保の現状を把握し、今後の施策の参考とするため、アンケート調査を実施いたします。

つきましては、年末のお忙しいところ申し訳ありませんが、趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

記

- 1 回答方法：アンケートフォームより回答。

<https://forms.office.com/r/HJrxWZEs9w>

人材確保調査
QRコード



- 2 回答期限：令和5年12月21日（木）17時
- 3 そ の 他：調査の集計結果は、県ホームページ等で公表予定

長崎県産業労働部未来人材課
（担当：西岡、中尾、佐々野）
電話：095-895-2731
FAX：095-895-2582

- 今回のアンケート調査は、マイクロソフトのフォームスを利用しています。
※フォームスが入ってなくても回答できます。
- 回答につきましては、案内にあるリンク先及びQRコードからお願いします。
- 調査項目は、
 - ・事業所情報
 - ・人材の充足・不足状況、採用計画、人手不足対策 等
 - ・外国人雇用

【アンケート調査項目一覧】

< 事業所情報 >

1. 事業所名 ※必須
2. 担当者名 ※必須
3. 連絡先（電話番号）ハイフン不要 ※必須
4. 連絡先（メールアドレス）
5. 事業所の所在地を選択してください。複数事業所がある場合は、最も従業員が多いところを選択してください。
6. 業種を選択してください。
7. 長崎の事業所の従業員数について、該当する区分を選択してください。
従業員数は、無期・有期・派遣等の合計人数としてください。
8. 長崎の事業所の売上規模について、該当する区分を選択してください。

< 人材の充足・不足状況 >

9. 現在（令和5年11月1日現在）の人材の充足状況についてお尋ねします。該当する項目を選択してください。
10. 前の質問で「不足している」と回答した方にお尋ねします。不足している職種について、不足人数を選択してください。なお、該当のない職種については、チェック不要です。

11. 前の質問で6人以上不足していると回答した職種について、不足人数を教えてください。回答例に従って入力してください。

例：一般事務7人、技術（生産・運転）10人不足の場合

回答例：一般事務7人、技術（生産・運転）10人

<採用計画等>

12. 来年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日までに就業予定の方）の正規社員の採用計画についてお尋ねします。採用計画人数を入力してください。
13. 採用したい人材層についてお尋ねします。該当するものを選択してください。（複数選択可）
14. 今年度の採用状況（令和6年4月1日から令和7年3月31日までに就業予定の方）についてお尋ねします。それぞれの採用状況について、該当する項目を選択してください。
15. 来年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日までに就業予定の方）の採用計画についてお尋ねします。来年度の採用計画人数を選択してください。なお、採用計画のない項目については、チェック不要です。
16. 前の質問で6人以上と回答した採用予定について、採用計画数を教えてください。回答例に従って入力してください。
- 例：新卒（高校）10人、新卒（大学）6人採用計画の場合
- 回答例：新卒（高校）10人、新卒（大学）6人

<人手不足対策等>

17. 社内の採用体制についてお尋ねします。該当する項目を選択してください。
18. 人材不足の要因についてどのように考えているかお尋ねします。要因について、該当する項目を選択してください。（複数選択可）

19. 人手不足への対応策についてお尋ねします。取り組んでいる内容について、該当する項目を選択してください。（複数選択可）
20. 採用に関して、利用している方法・サービスについてお尋ねします。採用活動でよく利用しているものについて3つまで選択してください。（複数選択可）
21. 人材採用を円滑化するための取組についてお尋ねします。採用活動における取組・工夫など、力をいれている項目を選択してください。（複数選択可）
22. 行政に求める支援についてお尋ねします。行政の支援について、希望する（利用したい）ものを選択してください。（複数選択可）

<外国人雇用>

23. 外国人材の雇用状況についてお尋ねします。該当する項目を選択してください。
- ・雇用している と回答した場合は、質問 24 へ
 - ・今後の雇用を検討している と回答した場合は、質問 28 へ
 - ・雇用する予定はない と回答した場合は、質問 38 へ
24. 第 23 問で「雇用している」と回答した方にお尋ねします。雇用している人数を教えてください。雇用人数を入力してください。
25. 現在、雇用している方の在留資格を教えてください。該当する項目を選択してください。
26. 現在、雇用している方の国籍についてお尋ねします。該当する国籍及び雇用人数を選択してください。
27. 前の質問で 6 人以上と回答した国籍について、雇用人数を教えてください。回答例に従って入力してください。
- 例：ベトナム人 20 人を雇用している場合
回答例：ベトナム 20 人

28. 第 23 問で「雇用している」「今後の雇用を検討している」と回答した方にお尋ねします。外国人を雇用する目的を教えてください。該当する項目を選択してください。（複数選択可）
29. 外国人材の雇用するにあたり、最も重視する項目を選択してください。
30. 外国人材を社内で受け入れるにあたり、最も不安を感じる項目を選択してください。
31. 外国人材を雇用するために取り組んでいる（取り組んだ）ことを教えてください。該当する項目を選択してください。（複数選択可）
32. 今後 3 年程度（令和 6 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日の間）の外国人材の雇用計画についてお尋ねします。雇用計画人数を入力してください。
33. 前の質問で雇用を計画している外国人の在留資格について、該当する項目を選択してください。
34. 今後 3 年程度（令和 6 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日の間）に雇用したい外国人の国籍及び人数についてお尋ねします。該当する国籍及び人数を選択してください。
35. 前の質問で 6 人以上と回答した国籍について、雇用計画人数を教えてください。回答例に従って入力してください。
- 例：ベトナム人 60 人の雇用を計画している場合
- 回答例：ベトナム 60
36. 留学生の採用についてお尋ねします。該当する項目を選択してください。
37. 県内大学の留学生を採用するにあたり、必要な項目を選択してください。（複数選択可）
38. 第 23 問で「雇用する予定はない」と回答された方にお尋ねします。外国人を雇用していない・しない理由を教えてください。該当する項目を選択してください。（複数選択可）

人材確保状況調査

県では、人手不足の現状把握及び今後の施策の参考とするため、県内企業における人材の確保及び採用状況、外国人材の活用について、アンケート調査を実施いたします。
つきましては、趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
【回答期限：令和5年12月21日（木）】

長崎県未来人材課

* 必須

1. 事業所名 ※必須 *

2. 担当者名 ※必須 *

3. 連絡先（電話番号）ハイフン不要 ※必須 *

4. 連絡先（メールアドレス）

5. 事業所の所在地を選択してください。複数事業所がある場合は、最も従業員が多いところを選択してください。

☐ 長崎市

☐ 佐世保市

☐ 島原市

☐ 諫早市

☐ 大村市

☐ 平戸市

☐ 松浦市

☐ 対馬市

☐ 壱岐市

☐ 五島市

☐ 西海市

☐ 雲仙市

☐ 南島原市

☐ 長与町

☐ 時津町

☐ 東彼杵町

☐ 川棚町

☐ 波佐見町

☐ 小値賀町

☐ 佐々町

☐ 新上五島町

6. 業種を選択してください。

- ☐ 農林・水産業
- ☐ 建設業
- ☐ 製造業（機械等）
- ☐ 製造業（食品）
- ☐ 製造業（その他）
- ☐ 情報関連
- ☐ 金融・保険・BPO
- ☐ 卸売（商社等）
- ☐ 小売業
- ☐ 宿泊業
- ☐ 飲食業
- ☐ 運輸業（交通）
- ☐ 運輸業（物流）
- ☐ 生活関連サービス業
- ☐ 医療・福祉
- ☐ その他のサービス業
- ☐ その他

7. 長崎の事業所の従業員数について、該当する区分を選択してください。従業員数は、無期・有期・派遣等の合計人数としてください。

- ☐ 1人~4人
- ☐ 5人~49人
- ☐ 50人~99人
- ☐ 100人~299人
- ☐ 300人~999人
- ☐ 1000人以上

8. 長崎の事業所の売上規模について、該当する区分を選択してください。

- ☐ 1 0 0 0 万円未満
- ☐ 1 0 0 0 万円以上～3 0 0 0 万円未満
- ☐ 3 0 0 0 万円以上～5 0 0 0 万円未満
- ☐ 5 0 0 0 万円以上～1 億円未満
- ☐ 1 億円以上～5 億円未満
- ☐ 5 億円以上～1 0 億円未満
- ☐ 1 0 億円以上～5 0 億円未満
- ☐ 5 0 億円以上～1 0 0 億円未満
- ☐ 1 0 0 億円以上
- ☐ 長崎事業所だけの売上規模不明

9. 現在（令和5年11月1日現在）の人材の充足状況についてお尋ねします。該当する項目を選択してください。

- ☐ 不足している（業務に支障あり）
- ☐ 不足している（業務に支障なし）
- ☐ 充足している

10. 前の質問で「不足している」と回答した方にお尋ねします。不足している職種について、不足人数を選択してください。なお、該当のない職種については、チェック不要です。

	1 人不足	2 人不足	3 人不足	4 人不足	5 人不足	6 人以上不足
管理（事務・技術）	○	○	○	○	○	○
一般事務	○	○	○	○	○	○
営業・販売・サービス	○	○	○	○	○	○
技術（生産・運転）	○	○	○	○	○	○
技術（設計・研究）	○	○	○	○	○	○
技術（IT）	○	○	○	○	○	○
現場従事者 （建設・農林・水産・福祉ほか）	○	○	○	○	○	○
その他	○	○	○	○	○	○

11. 前の質問で6人以上不足していると回答した職種について、不足人数を教えてください。回答例に従って入力してください。
例：一般事務 7 人、技術（生産・運転） 1 0 人不足の場合 回答例：一般事務 7、技術（生産・運転） 10

12. 来年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日までに就業予定の方）の正規社員の雇用計画についてお尋ねします。雇用計画人数を入力してください。

13. 採用したい人材層についてお尋ねします。該当するものを選択してください。（複数選択可）

- ☐ 新卒（高校）
- ☐ 新卒（短大）
- ☐ 新卒（高専）
- ☐ 新卒（大学）
- ☐ 新卒（大学院）
- ☐ 新卒（専修）
- ☐ 新卒（職業訓練校）
- ☐ 中途（経験者）
- ☐ 派遣
- ☐ 有期（パート等）
- ☐ 留学生
- ☐ 外国人（留学生除く）
- ☐ その他

14. 今年度の採用状況（令和 6 年4月 1 日から令和 7 年 3 月31日までに就業予定の方）についてお尋ねします。それぞれの採用状況について、該当する項目を選択してください。

	十分に採用 できている	採用できているが、少し不足	採用できているが、かなり不足	採用できていない	採用自体行っていない
新卒（高校）	☐	☐	☐	☐	☐
新卒（短大）	☐	☐	☐	☐	☐
新卒（高専）	☐	☐	☐	☐	☐
新卒（大学）	☐	☐	☐	☐	☐
新卒（大学院）	☐	☐	☐	☐	☐
新卒（専修）	☐	☐	☐	☐	☐
新卒（職業訓練校）	☐	☐	☐	☐	☐
中途（経験者）	☐	☐	☐	☐	☐
派遣	☐	☐	☐	☐	☐
有期（パート等）	☐	☐	☐	☐	☐
留学生	☐	☐	☐	☐	☐
外国人（留学生除く）	☐	☐	☐	☐	☐
その他	☐	☐	☐	☐	☐

15. 来年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日までに就業予定の方）の採用計画についてお尋ねします。来年度の採用計画人数を選択してください。なお、採用計画のない項目については、チェック不要です。

	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	採用計画なし・現時点では不明
新卒（高校）	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
新卒（短大）	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
新卒（高专）	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
新卒（大学）	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
新卒（大学院）	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
新卒（専修）	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
新卒（職業訓練校）	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
中途（経験者）	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
派遣	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
有期（パート等）	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
留学生	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
外国人（留学生除く）	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

16. 前の質問で6人以上と回答した採用予定について、人数を教えてください。回答例に従って入力してください。
例：新卒（高校） 1 0 人、新卒（大学） 6 人の採用計画の場合 回答例：新卒（高校） 1 0、新卒（大学） 6

17. 社内の採用体制についてお尋ねします。該当する項目を選択してください。

- ☐ 人事部など採用にかかる専任の部署（担当）がある。
- ☐ 人事部など専任の部署はないが、採用時期のみ専任で担当している。
- ☐ 総務などの業務と兼務している。
- ☐ 社長など、経営者層のみで行っている。

18. 人材不足の要因についてどのように考えているかお尋ねします。要因について、該当する項目を選択してください。（複数選択可）

- ☐ 十分な人数を採用できていない。（応募が少ない、必要人数を充足できていない等）
- ☐ 応募はあるが、採用したい人材がいない。
- ☐ D Xなどによる業務効率化や省人化ができていない。
- ☐ 省人化できない業務形態のため。
- ☐ 早期離職者が多い。
- ☐ その他

19. 人手不足への対応策についてお尋ねします。取り組んでいる内容について、該当する項目を選択してください。（複数選択可）

- ☐ 既存社員の人材育成（多能工化）
- ☐ シニア雇用を増やす（定年延長・再雇用含む）
- ☐ 女性雇用を増やす
- ☐ 中途採用（未経験者）を増やす
- ☐ 外国人（留学生含む）の採用
- ☐ 副業人材の活用
- ☐ D Xなどによる業務改善・省人化
- ☐ 設備投資による省人化
- ☐ その他

20. 採用に関して、利用している方法・サービスについてお尋ねします。採用活動でよく利用しているものについて3 つまで選択してください。（複数選択可）

- ☐ ハローワークの活用
- ☐ 県の就職支援サイト「N なび」「ジョブなび」の活用
- ☐ 県内の高校・大学・職業訓練校等での会社説明
- ☐ 県など自治体が開催する企業説明会（合同説明会、企業セミナー等）への参加
- ☐ 職場見学・体験会の開催
- ☐ インターンシップ実施
- ☐ 就活情報誌・新聞・テレビ等でのPR・求人情報の発信
- ☐ 県外での採用活動（就活イベントへの参加など）
- ☐ 有料職業紹介やプロフェッショナル人材戦略拠点の活用
- ☐ 民間の就職サイトの活用
- ☐ 社員による出身校へのリクルート活動
- ☐ 社員の口コミ、紹介などによるリファラル採用
- ☐ その他

21. 人材採用を円滑化するための取組についてお尋ねします。採用活動における取組・工夫など、力をいれている項目を選択してください。（複数選択可）

- ☐ 県やハローワーク等の行政機関が開催する就活イベントへの参加
- ☐ 民間が開催する就活イベントへの参加
- ☐ 高校・大学・職業訓練校等への訪問活動
- ☐ 社員による母校訪問などのリクルート活動
- ☐ 職場見学・体験会の開催
- ☐ インターンシップ実施
- ☐ 賃金等の処遇条件の改善
- ☐ 企業の魅力 P R
- ☐ その他

22. 行政に求める支援についてお尋ねします。行政の支援について、希望する（利用したい）ものを選択してください。（複数選択可）

- ☐ 補助金（省人化に向けたハード・ソフト支援）
- ☐ 補助金（雇用に対するもの）
- ☐ 貸付金（制度融資など）
- ☐ 住居の確保など福利厚生に関する支援
- ☐ 賃金等の処遇改善に関する支援
- ☐ アドバイザー・専門家等の派遣
- ☐ セミナー・事例発表会等の開催
- ☐ その他

23. 外国人材の雇用状況についてお尋ねします。該当する項目を選択してください。

- ☐ 雇用している
- ☐ 今後の雇用を検討している
- ☐ 雇用する予定はない

24. 前の質問で「雇用している」と回答した方にお尋ねします。雇用している人数を教えてください。雇用人数を入力してください。

25. 現在、雇用している方の在留資格を教えてください。該当する項目を選択してください。

- ☐ 技能実習
- ☐ 特定技能（製造業・建設業など1 2 分野）
- ☐ 技術・人文知識・国際業務（I T、通訳、サービス等）
- ☐ 留学生から技術・人文知識・国際業務
- ☐ その他

26. 現在、雇用している方の国籍についてお尋ねします。該当する国籍及び雇用人数を選択してください。

	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人以上	雇用していない
ベトナム	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
フィリピン	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
ミャンマー	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
インドネシア	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
カンボジア	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
中国	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
韓国	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
ネパール	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
他の東南アジア	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
欧米	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
その他	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

27. 前の質問で6人以上と回答した国籍について、雇用人数を教えてください。回答例に従って入力してください。
例：ベトナム人20人を雇用している場合 回答例：ベトナム20

28. 第23問で「雇用している」「今後の雇用を検討している」と回答した方にお尋ねします。外国人を雇用する目的を教えてください。該当する項目を選択してください。（複数選択可）

- ☐ 人手不足の解消
- ☐ 高度な知識・技術を有する人材の確保
- ☐ 海外への展開や海外客の対応
- ☐ 将来的な海外展開に向けた人材確保
- ☐ その他

29. 外国人材の雇用するにあたり、最も重視する項目を選択してください。

- ☐ 日本語能力
- ☐ 技術力
- ☐ コミュニケーション能力
- ☐ 求められる賃金水準
- ☐ その他

30. 外国人材を社内で受け入れるにあたり、最も不安を感じる項目を選択してください。

- ☐ 日本語能力
- ☐ 住居の確保
- ☐ 文化・宗教の違い
- ☐ 特になし
- ☐ その他

31. 外国人材を雇用するために取り組んでいる（取り組んだ）ことを教えてください。該当する項目を選択してください。（複数選択可）

- ☐ 監理団体（登録支援機関）の活用
- ☐ 現地法人の設立
- ☐ 賃金の引き上げ
- ☐ 住居の確保
- ☐ 日本語教育の充実
- ☐ 社員に対する受入教育（多文化共生など）
- ☐ インターンシップの活用
- ☐ 外国人活用セミナー等への参加
- ☐ その他

32. 今後 3 年程度（令和6年4月1日から令和9年3月31日の間）の外国人材の雇用計画についてお尋ねします。雇用計画人数を入力してください。

33. 前の質問で雇用を計画している外国人の在留資格について、該当する項目を選択してください。（複数選択可）

- ☐ 技能実習
- ☐ 特定技能（製造業・建設業など1 2 分野）
- ☐ 技術・人文知識・国際業務（ＩＴ、通訳、サービス等）
- ☐ 留学生から技術・人文知識・国際業務の切り替え
- ☐ その他

34. 今後 3 年程度（令和6年4月1日から令和9年3月31日の間）に雇用したい外国人の国籍及び人数についてお尋ねします。該当する国籍及び人数を選択してください。

	1 人	2 人	3 人	4人	5 人	6 人以上	雇用予定なし
ベトナム	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
フィリピン	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
ミャンマー	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
インドネシア	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
カンボジア	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
中国	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
韓国	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
ネパール	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
他の東南アジア	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
欧米	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
その他の国	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
国籍は問わない	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

35. 前の質問で6人以上と回答した国籍について、雇用計画人数を教えてください。回答例に従って入力してください。
例：ベトナム人60人の雇用を計画している場合 回答例：ベトナム60

36. 留学生の採用についてお尋ねします。該当する項目を選択してください。

- ☐ 採用している
- ☐ 今後の採用を検討している
- ☐ 採用する予定はない

37. 県内大学の留学生を採用するにあたり、必要な項目を選択してください。（複数選択可）

- ☐ 留学生の情報（技術、国籍、在学状況）
- ☐ 日本語能力を含めた語学力
- ☐ 留学生との交流機会の情報
- ☐ 在留資格の切り替え
- ☐ その他

38. 第23問で「雇用する予定はない」と回答された方にお尋ねします。外国人を雇用していない・しない理由を教えてください。該当する項目を選択してください。（複数選択可）

- ☐ 外国人材を雇用に関する相談先がわからない
- ☐ 採用方法がわからない
- ☐ 教育・育成などの体制が十分でない
- ☐ 言語の問題
- ☐ 住居がない
- ☐ 入国等の手続きが煩雑
- ☐ 文化・習慣の違い
- ☐ その他

このコンテンツは Microsoft によって作成または承認されたものではありません。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。

